



ロケット ランちゃん

M72A2 ROCKET LAUNCHER

ARH
PLASTIC MODEL

1/1 SCALE M72A2ロケットランチャー(バズーカ砲)

耐衝撃性強化ABS樹脂使用

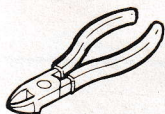
専用ロケット弾使用

組み立てる前に必ずお読み下さい。

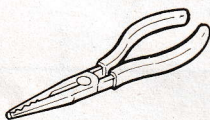
- お買い求めの際、または組み立て前に内容を確認して下さい。万一不良部品・欠品などがありました時は、お買い求めの販売店に相談頂くか現品をそえて当社サービス係まで返送下さい。組み立て途中の製品の返品交換には応じかねます。
- 組み立て説明書をひとつお読みしてから組み立てて下さい。
- 部品をランナーから切りはなす時はニッパーなどでていねいに切りはなして下さい。
- このキットには専用のグリスが入っています。可動部分につけるとスムーズに動きます。他のグリス・油類は使わないで下さい。故障の原因になります。

◎ 部品を取り出した空袋は幼児がかぶったりしないように破り捨てて下さい。

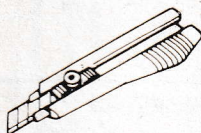
必要な工具



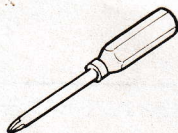
ニッパー
(部品を切り取ります)



ラジオペンチ
(部品のはめこみに使います)



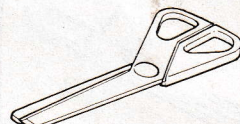
カッターナイフ
(部品の切り口をきれいにします)



ドライバー
(ネジをしめます)

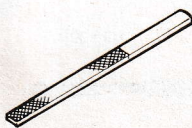


セロハンテープ
(部品を止めるために使います)



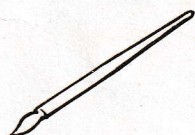
ハサミ
(両面テープを切り取ります)

あると便利なもの

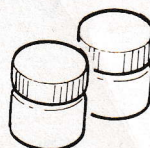


ヤスリ

紙ヤスリ

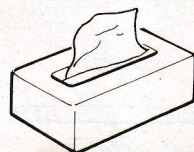


筆



水性塗料

(塗装をして、リアルに作る時に必要)



ティッシュペーパー



注意
ちゅー い

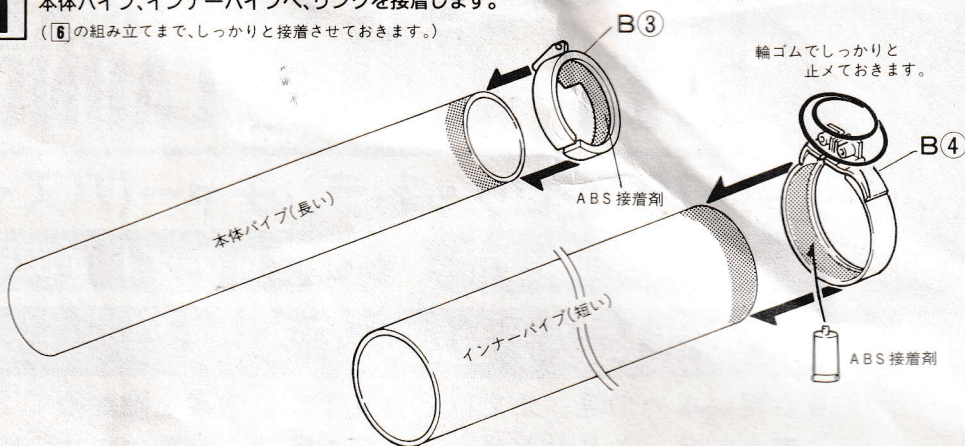
左のマークのある所は、特に注意して、組み立てて下さい。
(必ずよく読んで下さい。)



注 意
ちゆー い

- パイプに、グンゼ産業Mr.、うすめ液CRC-556などを、ぜったい、塗付しないで下さい。パイプが破損する場合があります。
- 又付属のグリス以外はぜったい使用しないで下さい。
- 塗装する時は、グンゼ産業、水性ホビーカラーを使用して下さい。

1 本体パイプ、インナーパイプへ、リングを接着します。 (⑥の組み立てまで、しっかりと接着させておきます。)



2

小袋部品F

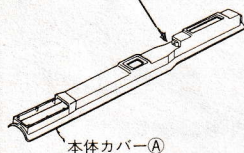


M3×8 (2本)
タッピングビス



(⑧で使用します。)

この部分の工作です。



本体カバーA

小袋部品D

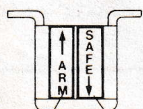


コイルスプリング

小袋部品E

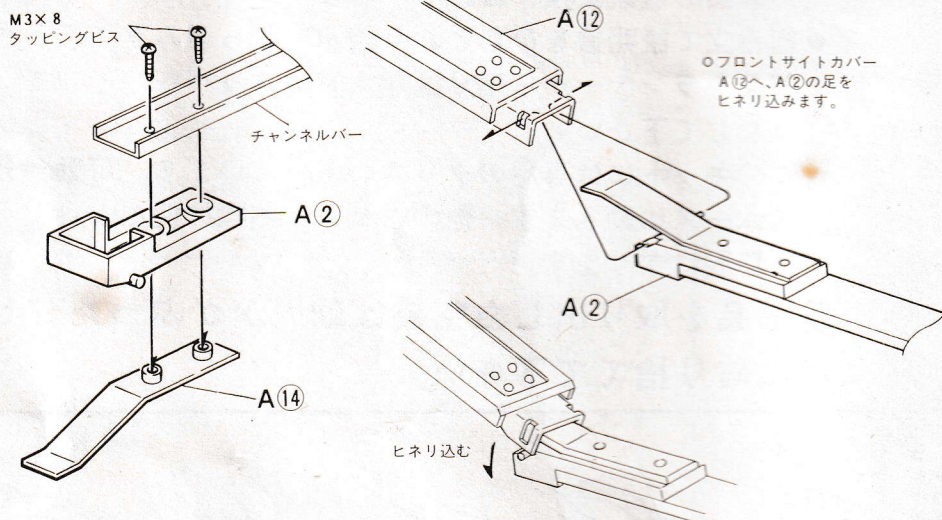


M3×30ビス

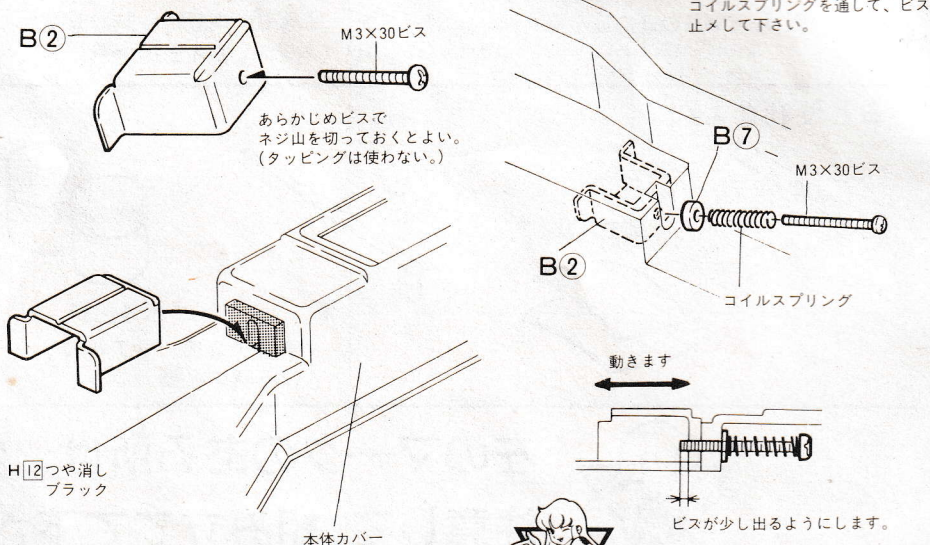


③ステッカー④

2 フロントサイトカバーをチャンネルバーへ組み付けます。



3 トリガーセーフティハンドル(ダミー)の組み付け



H12つや消し
ブラック

本体カバー

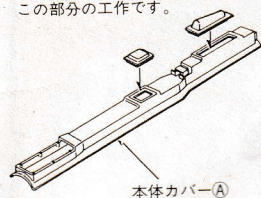
H□はグンゼ産業水性ホビーカラーの番号です。塗装するとよりリアルになります。



注 意
ちゆー い

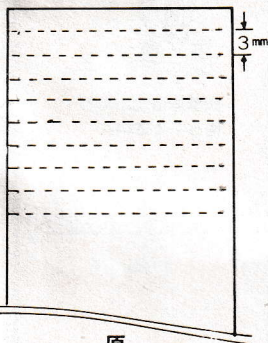
4

この部分の工作です。



本体カバー(A)

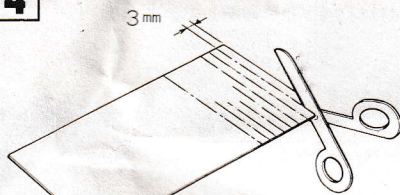
両面テープシート



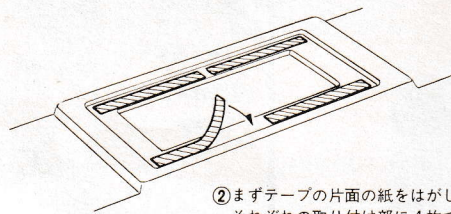
原寸図

4

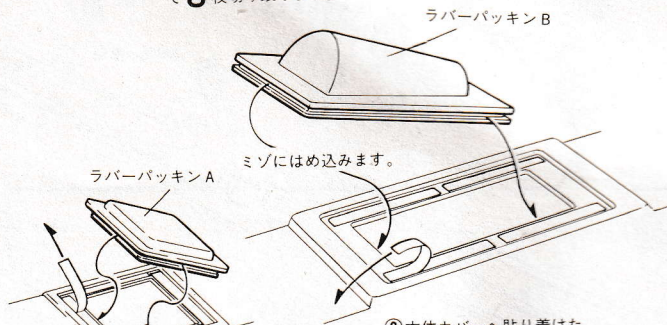
ラバーパッキンA,Bの取り付け



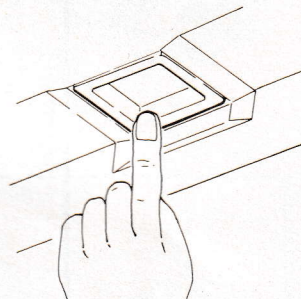
①両面テープシートを3mm巾で8枚切り取ります。



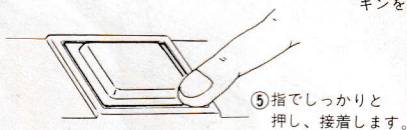
②まずテープの片面の紙をはがし、それぞれの取り付け部に4枚ずつ貼り着けます。



③本体カバーへ貼り着けたテープから、もう片面の紙をはがし、ラバーパッキンを取り付けます。



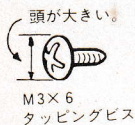
④裏面から指でパッキンがよじれないように、形を整えます。



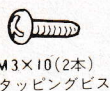
⑤指でしっかりと押し、接着します。

5

小袋部品F

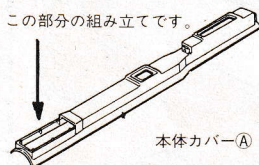


M3×6
タッピングビス

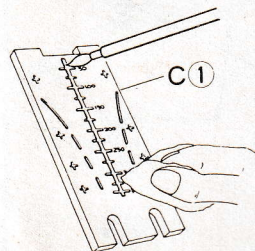


M3×10(2本)
タッピングビス

この部分の組み立てです。



本体カバー(A)

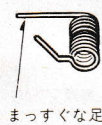
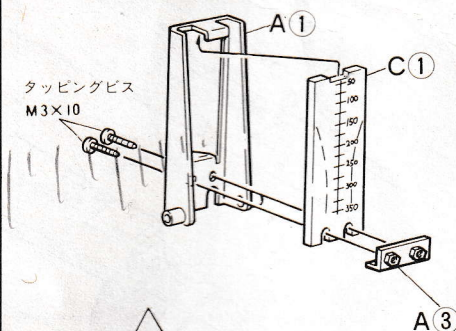


グンゼ産業水性ホビーカラー H[3]レッドを凹部に塗り、はみ出した所は、かわく前に、ティッシュペーパーなどでふきとります。

5

フロントサイトの組み立て

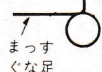
フロントサイトスプリング
(小袋部品D)



まっすぐな足

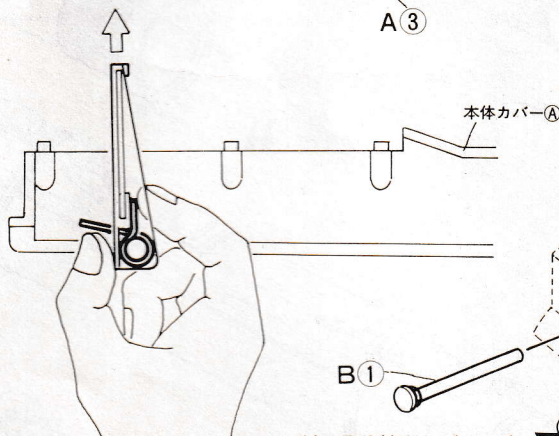


折れ曲った足



まっすぐな足

○折れ曲った足を、上に起し、フロントサイトと組み合わせ、指で、しっかりと押えながら、本体カバーの内側へ入れ、B①のピンを通してタッピングビスで止めます。



本体カバー(A)

バネの取り付けは、ちょっとめんどですがイライラしないで、おちついて組み立てて下さいネツ。

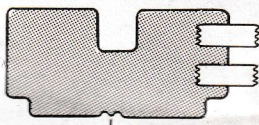
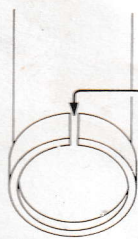


注意

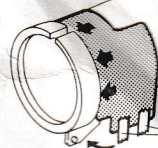
6

本体パイプへ本体カバーを接着します。

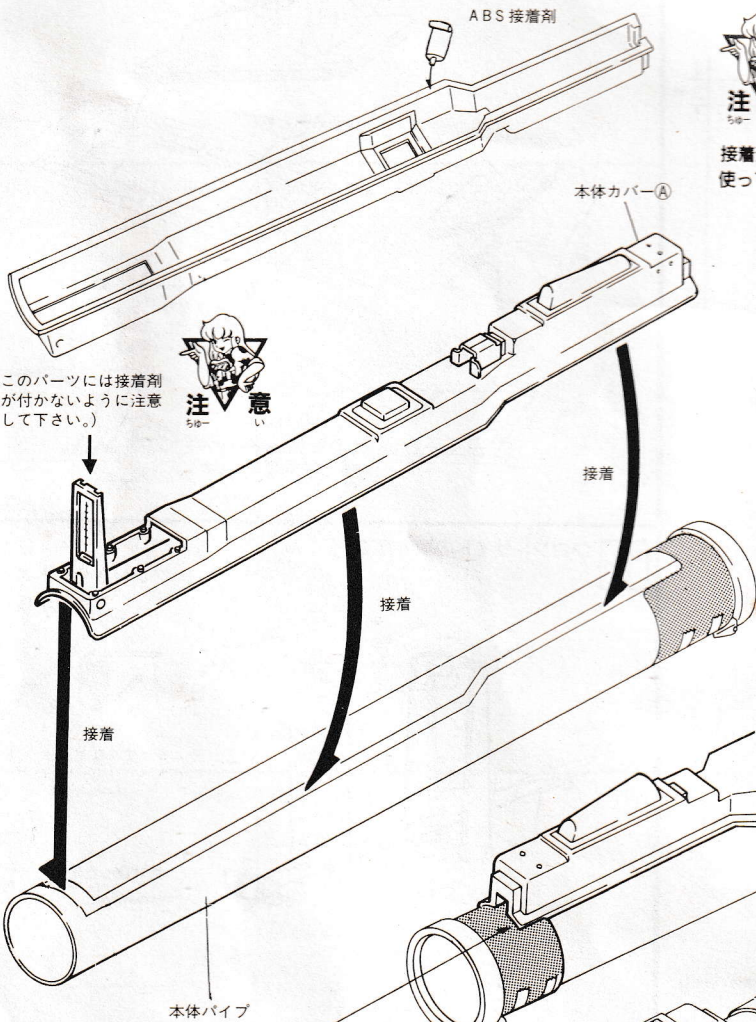
取り付けジグ(中箱に印刷してます。切りとって使用します。)

①で組み立てた
本体パイプ

ジグの凸部をリングの切れ目に
に合わせ、リングにピッタリと
押しあて、セロハンテープで
止めておきます。



セロハンテープ



注 意



注 意

接着剤はたっぷり
使って下さい。

ジグに
合わせて、接着します。

接着が終わったら
取り付けジグは
はずします。

接着剤がかわくまで
しっかり、輪ゴムで止めておきます。



注 意

7

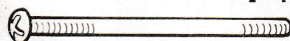
小袋部品D

リヤサイト
スプリング

小袋部品F

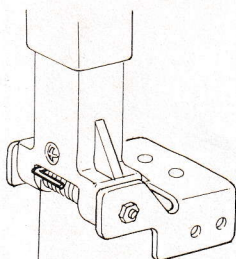
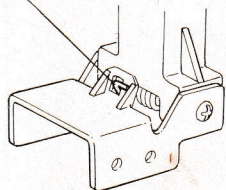
M3×8 (1本)
タッピングビスM3×12 (1本)
タッピングビス

小袋部品E



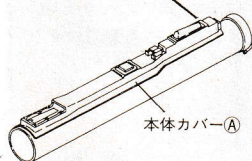
M3×40ビス

二度折れ曲っている足



一度折れ曲っている

この部分の工作です。



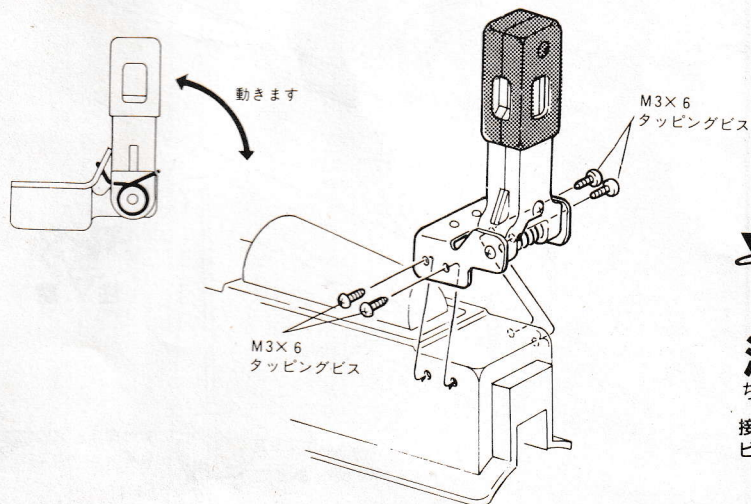
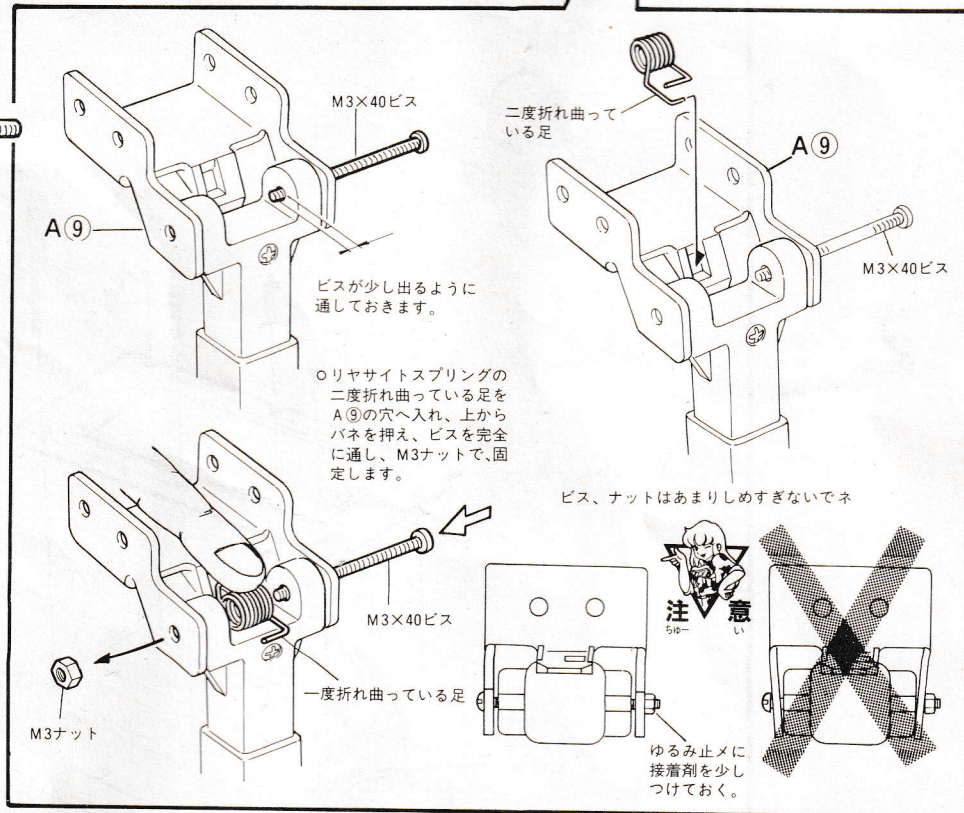
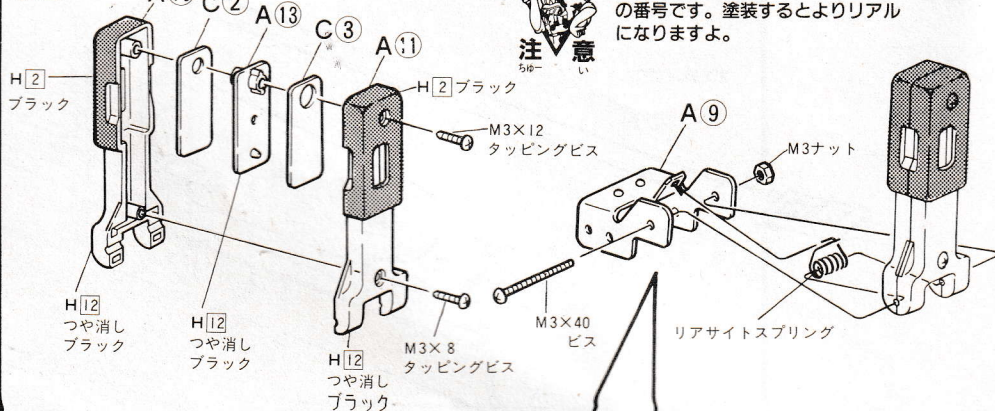
本体カバー(A)

小袋部品F

M3×6 (4本)
タッピングビス

7

リヤサイトの組み立て



8 フロントサイトカバー・チャンネルバー の取り付け (②で組み立てた物)

②で組み立てたチャンネルバー

●フロントサイトをたおしておき、
チャンネルバーを差し込みます。

フロントサイトをおこします。

カクンと止まる所まで
チャンネルバーを引き出します。

小袋部品F



M2×6
タッピングビス

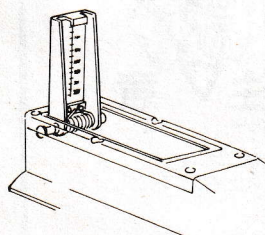
M2×6
タッピングビス

本体カバー⑧

フロントサイト
スプリングの
まっすぐな足

※フロントサイトスプリングの
まっすぐな足を本体カバー⑧
でおさえつける様にして取り
付けビス止めて下さい。

フロントサイトの完成



スムーズに動き
ますか。

まっすぐな足

本体カバー⑧

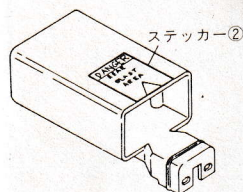
本体カバー⑨

折れ曲った足

B①

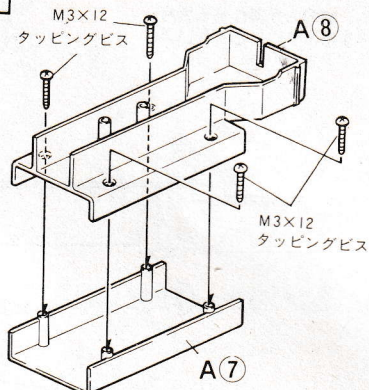
9

小袋部品F

M3×12(4本)
タッピングビスM3×8(2本)
タッピングビス

9

リヤサイトカバーの組み立て

接着しないでビス
止めて下さい。

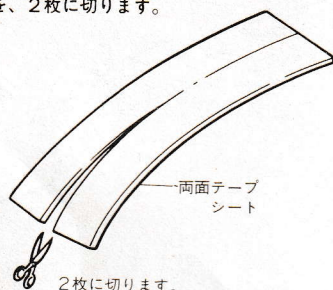
リヤサイトカバー

チャンネルバー

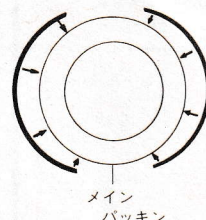
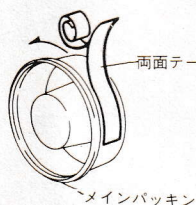
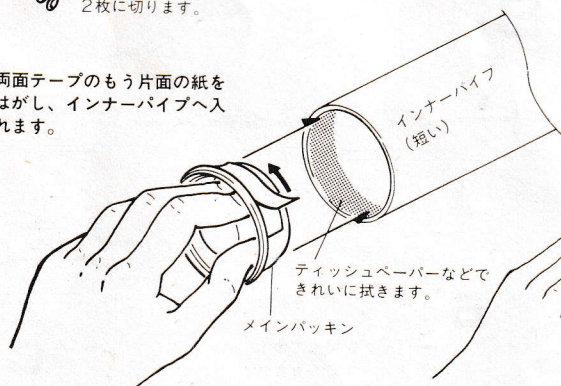
M3×8
タッピングビス

10

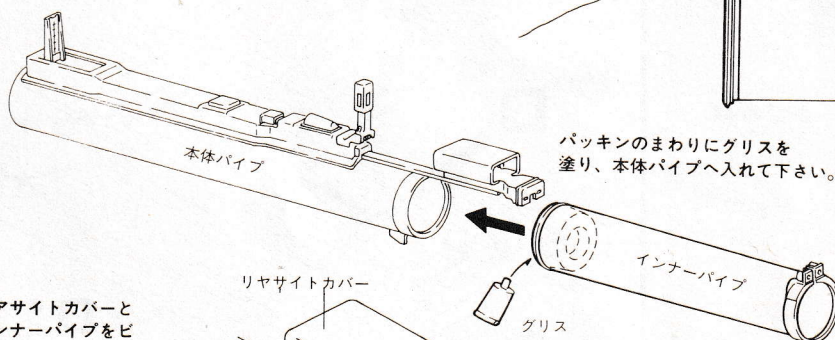
10

④番で使った両面テープシート
を、2枚に切ります。まず、片面の紙をはがし、2枚の
テープを、パッキンの周り全体に、
はりつけます。

両面テープ

○両面テープのもう片面の紙を
はがし、インナーパイプへ入
れます。○パッキンの段差の所まで
入れたら、指でしっかりと
押えます。

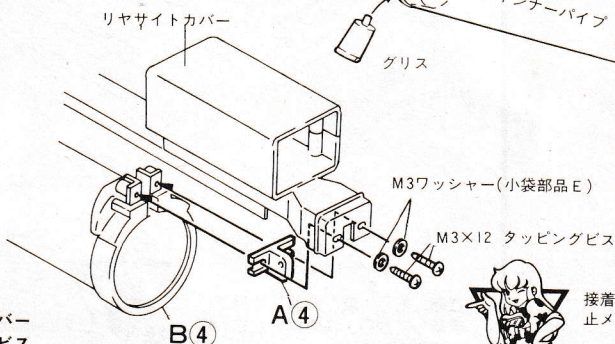
ピッタリ入れます。

パッキンのまわりにグリスを
塗り、本体パイプへ入れて下さい。

小袋部品F

M3×12(2本)
タッピングビス

小袋部品E

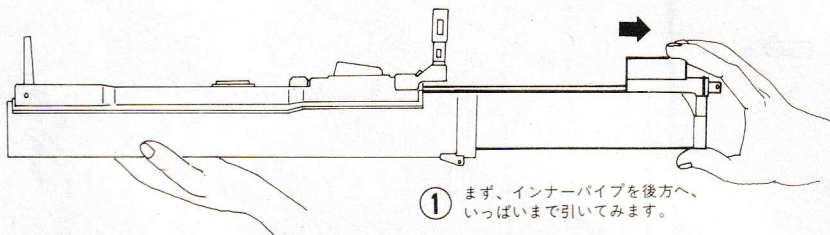
M3
ワッシャー(2コ)○リアサイトカバーと
インナーパイプをビ
ス止めます。○A④部品は、
B④部品と、リヤサイトカバー
の間へ入れて、タッピングビス
をしめ込みます。接着しないでビス
止めて下さい。

ここでは、ロケットランチャーの基本的な操作を勉強します。

(この操作は大変重要です。もし、他の人が操作する場合
しっかり説明して、正しく操作するようにして下さい。)



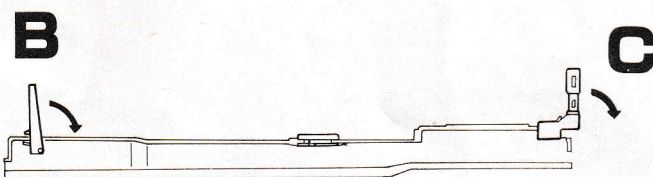
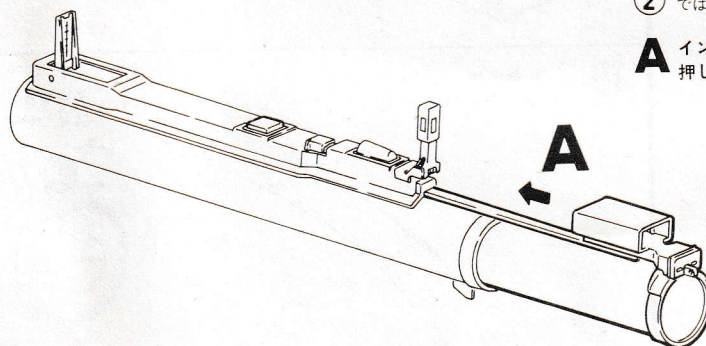
注 意
ちゆー い



① まず、インナーパイプを後方へ、
いっぱいまで引いてみます。

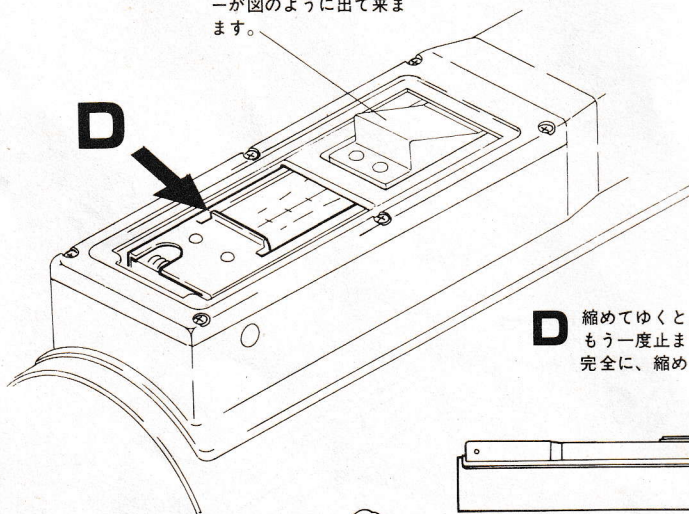
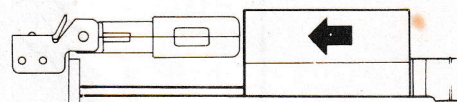
② では、縮めてみましょう。

A インナーパイプを前へ
押してゆきます。

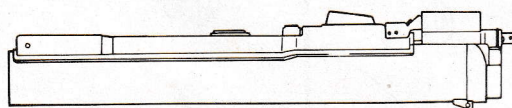


B フロントサイトを指で
押さえておき、インナ
ーパイプを縮めてゆくと
フロントサイトカバー
が図のように出て来ま
す。

C リヤサイトを押し、リヤサイトカバ
ーの中へ入れてゆきます。



D 縮めてゆくと、最後に
もう一度止まります。指で押えて
完全に、縮めます。



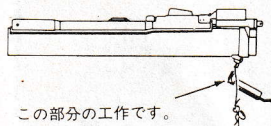
このように収納されます。

さあ、もう一度、のばしてみ、
収納してから、次の組み立てへ進
んで下さいね。



注 意
ちゆー い

12

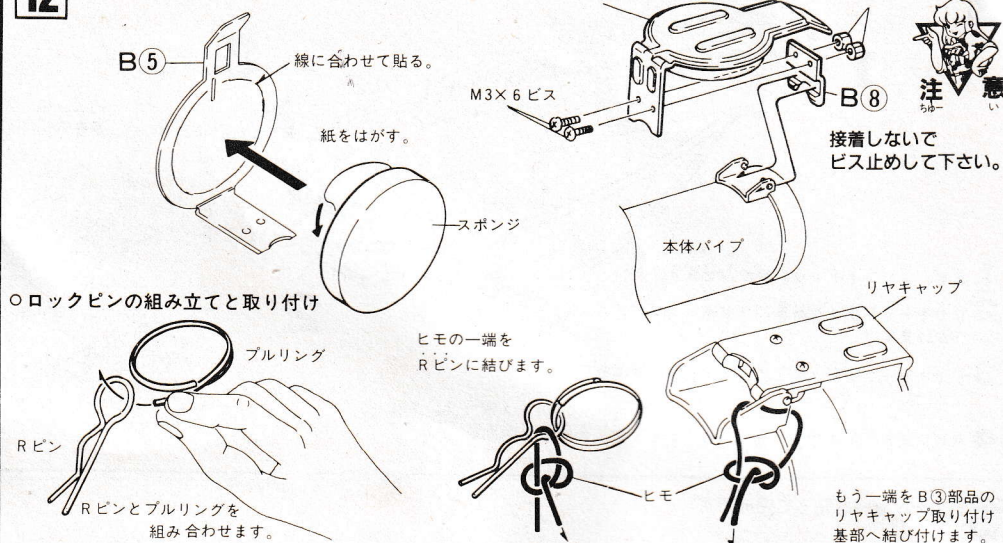


小袋部品E

M3×6 (2本)
ビスM3ナット
(2コ)

12

リヤキャップ、ロックピンの取り付け。



13

フロントキャップとスリングの組み立て



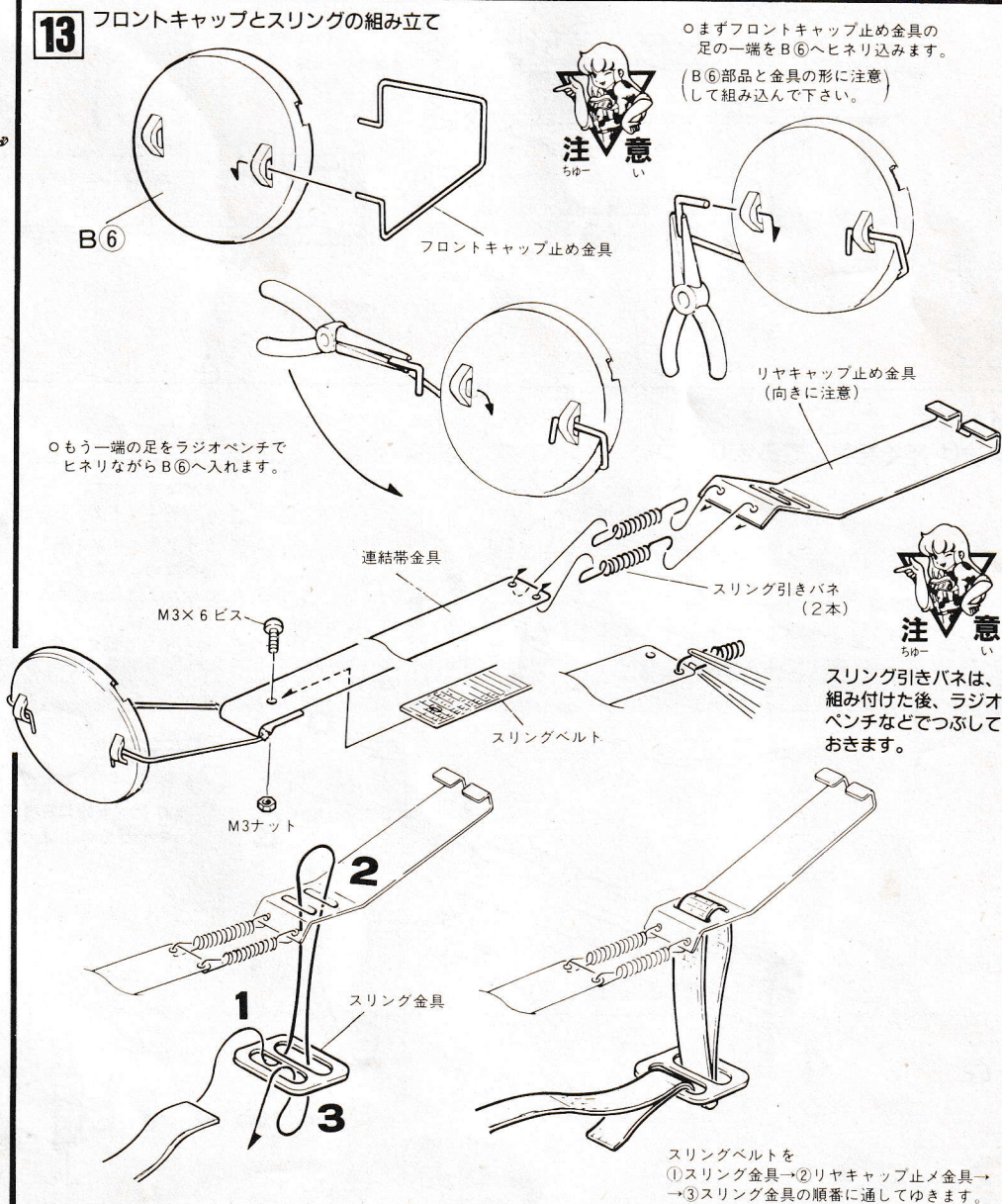
小袋部品E



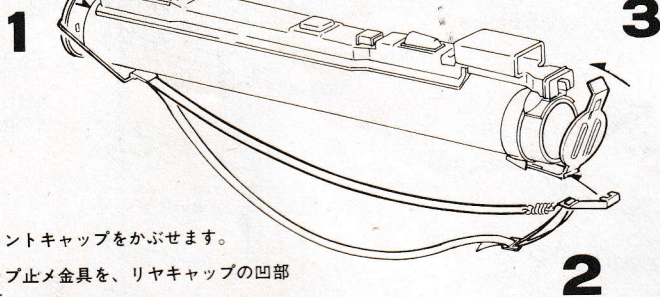
M3×6 ビス(1本)



M3ナット(1コ)



14 スリングの取り付け

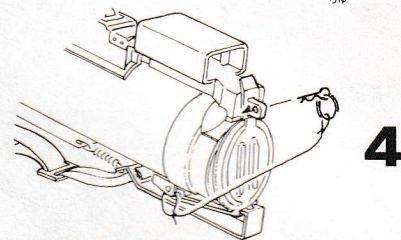


1 まず、フロントキャップをかぶせます。

2 リヤキャップ止め金具を、リヤキャップの凹部へかけます。

3 リヤキャップを引き起して、本体後部へかぶせます。

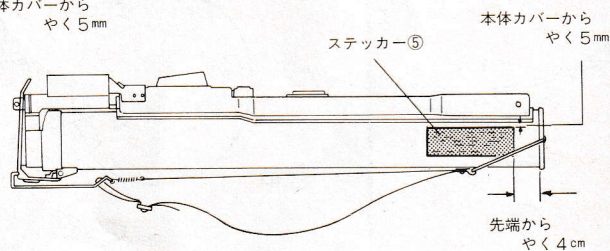
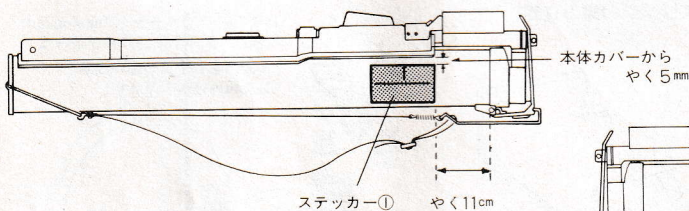
4 RピンをA④部品の穴へ通し、ロックします。



Rピンは、まっすぐな足を穴の中へ通します。

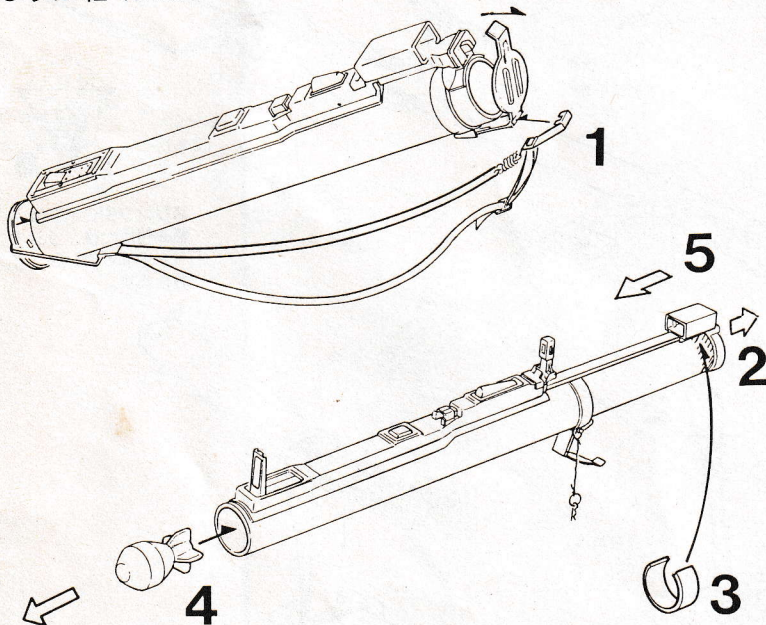


15 ステッカーを貼って完成です。

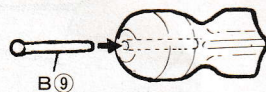


0 5mm 4cm スケール 11cm

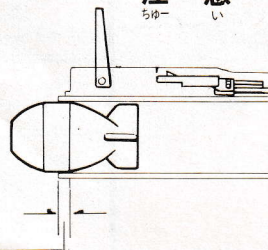
さあ発射です。
まずは 軽く発射してみましょう。



1. Rピンを抜き、リアキャップをあけると、スリングがはずれます。
2. インナーパイプを引き出します。
3. セーフティリングをインナーパイプのスライド部へはめこみます。
4. ロケット弾を入れます。(1cmほどかみ合わせてください。)
5. ゆっくりと縮めてゆくと、ポワァ〜と快い音とともに発射します。

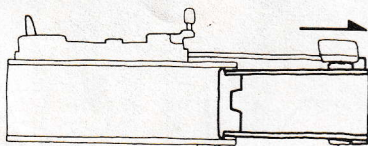


※ロケット弾にB⑨の部品をさしこみます。
中心部分に、まっすぐに、さしこみます。



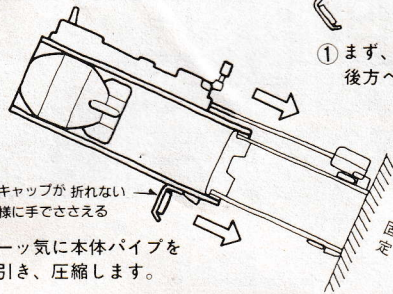
やく1cmほどかみ合わせます。

強力発射！ 広い場所でバンバン発射しよう！



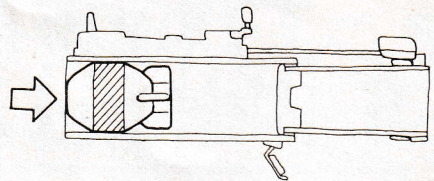
セイフティリング

① まず、インナーパイプを後方へ引き出します。

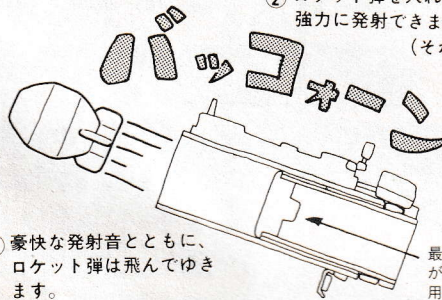


キャップが折れない様に手でささえる

③ 一気に本体パイプを引き、圧縮します。



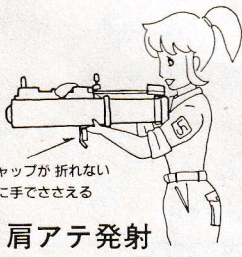
② ロケット弾を入れます。中へ入れるほど強力に発射できます。
(それなりの力が必要ですよ)



④ 豪快な発射音とともに、ロケット弾は飛んでゆきます。

最初の発射でバック中央部が凹みますが後はそのまま使用できます。

○発射の時の姿勢



キャップが折れない様に手でささえる



キャップが折れない様に手でささえる

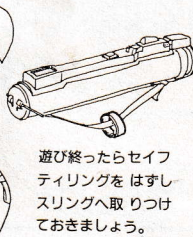
セイフティリング

○地面発射 (迫撃砲タイプ、まっすぐ上空へ打ち上げることができます。)

○肩アテ発射 (リアルな姿勢です。)



キャップが折れない様に手でささえる



遊び終わったらセイフティリングをはずしスリングへ取りつけておきましょう。



発射の角度によって飛距離が変化します。



○腰アテ発射 (飛距離が出ます。)

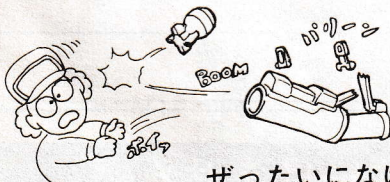
○発射についての注意



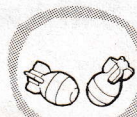
むやみにふりまわさない。



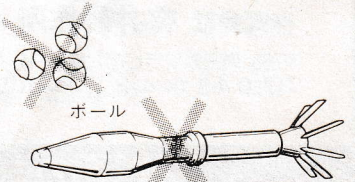
ぜったいに人に向けないこと。
広くて、安全な所で発射して下さい。



ぜったいになげないこと。



専用の発泡ロケット弾を使用して下さい。



ボール

実弾

★まわりに注意して安全な広い
場所で発射して下さい。

■部品図

本体カバーB

本体カバーA
(強化ABS)

本体パイプ
(強化ABS)

インナーパイプ
(強化ABS)

チャンネルバー
(強化ABS)

連結帯金具

部分
は不要部品です。

A部品

B部品

C部品

セーフティリング

接着剤品質表示

- 取扱上 1. 幼児の手の届かないところに保存し、いたずらに注意し、接着剤以外に使用しないこと。
2. 火気注意
3. 有毒溶剤が含まれているので、服用して嘔うと有毒で、くせになり健康を害することがあるので注意に読まないこと

表示者 SZ5013 SZ3006 SZ3000

小袋部品D



ABS 接着剤



ヒモ

Rピン



コイルスプリング



ブルリング



フロントサイト
バネ



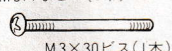
リアサイト
バネ

小袋部品E

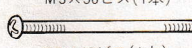


グリス

M3×6 ビス(3本)



M3×30 ビス(1本)



M3×40 ビス(1本)



スリング引きバネ(2本)



スリング金具



M3
ワッシャーナット
(2コ)



M3
ワッシャーナット
(4コ)

小袋部品F

(タッピングビス)

頭が大きい M3×6 (1本)

M3×6 (4本)

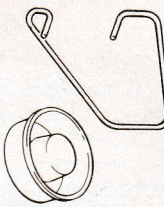
M3×8 (5本)

M3×10 (2本)

M3×12 (7本)

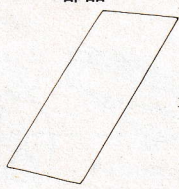
M2×6 (6本)

フロントキャップ止め金具

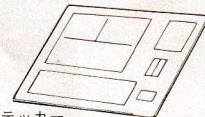


メインバックシン

シール部品



両面テープシート



ステッカー



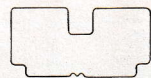
スポンジ



輪ゴム
(3本)



ロケット弾3発
(発泡スチロール製)



取り付けジグ

アフターサービスの注文方法

- 部品を破損・紛失された方は、パーツ請求カードに○印をつけて、当社「アフターサービス係」まで現金書留または郵便切手でお申し込みください。
 - 住所・氏名・郵便番号・電話番号は、かならずはっきりとお書きください。
 - 発送には、1～2週間ほどかかります。
- ※金額は送料 消費税込みの価格です。



株式会社 有井製作所「アフターサービス係」

〒335 埼玉県ワラビ市北町5-11-2
TEL048 (444) 2945(代)

M72 A2ロケットランチャー パーツ請求カード

○本体カバーA⑧(セット).....	1,200円	○A部品.....	900円
○本体パイプ(長).....	2,200円	○B部品.....	900円
○インナーパイプ(短).....	1,500円	○C部品.....	500円
○チャンネルバー.....	700円	○小袋部品D.....	500円
○連結帯金具.....	700円	○小袋部品E.....	500円
○メインバックシン.....	500円	○小袋部品F.....	300円
○ラバーバックシンA.....	300円	○シール部品.....	500円
○ラバーバックシンB.....	300円	○スリングベルト.....	700円
○フロントキャップ止め金具.....	300円	○ロケット弾3発.....	900円
○リヤキャップ止め金具.....	500円	○セーフティリング.....	300円

合計金額

〒 住 所

氏 名

TEL

普通の封筒では現金を送ってはいけません。